

平成30年3月定例会

一般質問通告書

久喜宮代衛生組合議会

## 組合に対する質問【平成30年3月13日（火）】

一般質問通告	第1号
質問者	斉藤 広子 議員

### (質問事項)

#### 1、ゴミ集積所について

### (質問の要旨)

- (1) 衛生組合にゴミ集積所に関する苦情や意見は
- (2) 市内を見ているとゴミ集積所を公共道路や街路樹に固定的な物を常設して街の景観的にも問題も感じる。また、曲がりかどで車をぶつけてしまうなどの事故が発生している。  
損害賠償など重要な案件となるが衛生組合としては、どの様に指導されているのか伺う。
- (3) 都市部では、戸別収集を行いマナーの改善や、ゴミが2割減量になるなど成果を上げている。衛生組合としても、先進事例を研究したり、モデル地域で導入し実証実験をするなどゴミ収集に対して検討して行くべきと思うが如何か。

一般質問通告	第2号
質問者	猪股 和雄 議員

(質問事項)

1. 衛生組合の防災計画・災害時対応マニュアルの検討状況を明らかにされたい

(質問の要旨)

- (1) 衛生組合の防災計画・災害時対応マニュアルの策定について、これまでの答弁で、年度内に策定を行い、住民に知らせていくとされていたが、現在の段階での状況を明らかにされたい。
- (2) 今後、案の確定、住民への公表、パブコメ、決定までの予定を示されたい。
- (3) 現在の段階で、その構成とおもな内容について、説明されたい。
- (4) 原案をホームページにアップできるのは、どの段階で、いつ頃になるか。
- (5) 原案の段階で、議会に提示されたい。(審議会等で審議されていれば、素案の段階で公開され、住民や議員が検討することは可能であるが、これは衛生組合事務局内部だけの検討であるため、公表されるまで内容が事実上秘密裏の検討になっている。もっとオープンに進めていただきたい。)
- (6) 災害廃棄物の仮置き場、保管施設等については、事前に検討し、候補地を確保しておかなければならないが、どうなっているか。場所等、具体的に検討しているか。  
災害廃棄物の保管場所の確保について、久喜市、宮代町との役割分担、協力体制をどう作っていくか。

(質問事項)

2. 資源物の回収の促進をはかるために、各市町と連携して取り組みを進めていただきたい。

(質問の要旨)

これまでごみ問題は久喜市のホームページや広報ではほとんど触れられてこなかった。衛生組合の解散、久喜市への移行を見据え、住民啓発については、衛生組合と各市町の一体となった取り組みを求める。衛生組合側からも働きかけていただきたい。

- (1) 資源収集は、これまでの公共回収中心から、住民の集団回収団体の直接契約による民間回収に移行させていく方向であるが、それとともに民間の店頭回収やリサイクル業者の回収ボックスの活用を奨励していくことも有効である。そうした民間回収を促進・奨励し、積極的に活用を図っていく

べきと考えるが、見解を伺う。

現在は衛生組合のホームページや広報で店頭回収を説明するとともに回収場所（9店舗）情報も掲載している。ごみ問題は将来を見据えて衛生組合だけでなく、市町とも一体となって進めていくという観点から、各市町のホームページにも掲載するよう、協力を求めていると考えているが、いかがか。

- (2) ホームページに掲載しているスーパーなどでの店頭回収場所の情報は28年度のアンケート結果に基づくものであるが、その後の情報はるか、調査しているか。またそれ以外にも、資源回収専門業者（グリーンパンダなど）の情報も掲載してはいかがか。
- (3) インクカートリッジ里帰りプロジェクトの広報は、衛生組合だけで行っている。回収場所も3センターだけだが、回収ポストを市役所を含む公共施設にも増設を依頼し、各市町の主体的な取り組みを求めるなど、市町の協力を得ていくべきではないか。
- (4) パソコン・小型家電リサイクルについて、久喜市・宮代町がリネットジャパンと協定を締結した。今後も衛生組合と市町との一体となった取り組みを進めていただきたいが、いかがか。

協定の主体は各市町であり、広報等、市町に対して積極的な対応を求めるべきであるが、いかがか。

- (5) これまで小型家電はピックアップ方式による回収を行ってきたが、引き渡している認定事業者はどこか。資源化の実績などを把握し、その成果を市民に知らせていただきたいが、いかがか。

今後も、ピックアップ回収を継続し、点数などの成果を公表していただきたいが、いかがか。

(質問事項)

3. し尿処理施設の事故のその後の経過と現状、今後の見通しを明らかにされたい。

(質問の要旨)

- (1) 1月以降の経過と現状
- (2) 現在はし尿処理をどのように行っているか
- (3) 施設改修（修理）の計画と費用の見通し、今後の予定

一般質問通告	第3号
質問者	新井 兼 議員

(質問事項)

1 年末年始のごみ収集について

(質問の要旨)

年末年始のごみ収集の周知徹底に関し、以下の点について伺う。

- (1) 年末年始(平成29年末から平成30年始)のごみ収集業務において、ごみ収集日の変更が行われたことに伴い、住民が混乱するなどの問題が発生したか、否か把握状況を伺う。
- (2) 年末年始のごみ収集の案内は、衛生組合では、衛生組合だより12月号、ホームページ、ごみ分別アプリ(げんりょうくんナビ)等で周知し、詳細は家庭ごみ・資源物収集カレンダーを確認するように案内している。また久喜市では、広報紙やホームページ等で周知し、詳細は衛生組合だより12月号を確認するように案内している(宮代町は状況を確認できず)。住民目線に立った場合、ごみ収集日の変更に係る情報を分かりやすく知ることができ、かつ、忘れずに理解できるようになっていると考えているのか、衛生組合の見解を伺う。
- (3) 家庭ごみ・資源物収集カレンダーとは別に、年末年始のごみ収集日のお知らせチラシを作成することを提案したいが、衛生組合の見解を伺う。

一般質問通告	第4号
質問者	貴志 信智 議員

(質問事項)

1 資源ごみの収集方法実施に向けた実証試験の実施について

(質問の要旨)

2017年11月の一般質問以後、地域住民向けに行った説明会について、以下伺う。

- (1) 説明会開催の実績、またその時に使用した資料をお示し願う。(前述の2点とも資料配布を求める)
- (2) 現時点で、集団回収実証試験に参加する意向を示している団体の数、団体名を伺う(資料配布を求める)
- (3) 集団回収の意向に伴い生じる、メリット、デメリットについてどのように広報したか伺う。

一般質問通告	第5号
質問者	丸山 妙子 議員

(質問事項)

1.減量化に繋がる生ごみ処理機の更なるアピールを。

(質問の要旨)

(1) 家庭用生ごみ処理容器の使用状況に関するアンケート調査結果報告書の中に「電気生ごみ処理機の補助金制度を大々的にアピールしてもいいのではないか」や「実際に使用してみないとわからないと思うので、迷っている方は補助金も出るので購入に踏み切ってもらい効果を実感してもらいたい」とある。食欲旺盛な中学生・高校生のいるご家庭は生ごみがたくさん出て大変便利なものである。利用状況が少ない世代等へのアピールでごみの減量に大きく繋がるのではないか。